

科目分類	共通科目	開講時期	1・2年 後期			
研究キーワード	国際理解・異文化・コミュニケーション					
科目名	国際文化論					
英文	Understanding of International Culture					
選択／必修	選択	単位数（時間数）	2単位	30時間	授業形態	講義
担当教員	大下 邦幸					
メールアドレス	ohshita@tsuruga-nu.ac.jp	オフィスアワー	事前にメールで連絡してください。			

授業目的	国際理解力を高めると共にグローバル化社会における看護のあり方について理解を深める。
授業概要	グローバル化が急速に進展する現代社会において、看護の分野においても異なった価値観・文化を持った外国人の患者と接することが増えてきている。本講義ではそうした文化背景の異なる人たちとどのように接したらよいのか、国際理解力を高めるにはどうしたらよいのかを理論面の学習に加えて様々なエクササイズを行う中で、体験的に学習させる。そしてさらに、学習が看護の場でも生きるように、具体的な看護の場面を設定し、ディスカッションを通して理解を深める。
授業計画	第1回 グローバル社会と国際理解 第2・3回 自文化と異文化 第4回 異文化適応のプロセス 第5回 異文化受容のプロセス 第6回 コミュニケーションの重要性 第7・8回 言語コミュニケーションと非言語コミュニケーション 第9回 世界の価値観 第10・11回 アサーティブコミュニケーション 第12回 多文化共生社会に向けて 第13・14回 多文化社会における看護のあり方 第15回 まとめ
教材参考文献等	教科書：原沢伊都夫『異文化理解入門』 研究社 参考書：カレン・ホランド『多分化社会の看護と保健医療ーグローバル化する看護・保健のための人材育成』 福村出版、八代京子他『異文化トレーニング』 三修社

成績評価 基準・方法	試験(70%)、プレゼンテーション(30%)
履修要件	なし
関連科目	英語コミュニケーション
留意事項 その他	なし